

## IV. 主要な業務の内容

### 1. 全般的な概況

令和3年度は、第4次中期3カ年経営計画の最終年度にあたり、これまで継続してきたJA自己改革を進め、「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」の実践、組合員アクティブメンバーシップによる「地域の活性化」の貢献、情報発信機能の強化を重点実践分野として取り組みました。

「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」については、役職員一体となった組合訪問活動において「今、組合員が求めている物・事」を傾聴し、自己改革の周知及び情報収集に努め、農業振興支援を実施しました。また、市場や流通の影響による原材料価格の高騰の煽りを受けましたが、生産資材の調達・供給体制の見直しを行い生産コストの低減及び上昇幅の抑制に努めました。

「地域の活性化」については、昨年に引き続きコロナ禍によって人・物の移動は大きく制限を受ける事態となり、「組合員のアクティブメンバーシップ」の柱となる地域密着活動や直売所・行政とのイベント活動は規模を縮小し実施、また、新たな取り組みの「准組合員のつどい」は自粛する形となりました。

また、JA事業においても、長引く超低金利政策による金融事業収支の圧迫、度重なる飲食店の営業自粛に伴う農畜産物の市場価格の下落、さらに、コロナ禍による新たな生活様式により生活関連事業の規模縮小につながり、収支面に非常に大きく影響を及ぼしました。

しかし、このような状況下においても昨年度新設した農業振興支援金の拡充等、農業者への支援を実施し、急激に変化した内外環境に対応するために喫緊の経営諸課題の整理を行い「持続可能なJA経営基盤の確立・強化」を着実に推し進め、今年度も収支面については健全性を指し示す経常利益・当期剰余金の計画達成という結果となりました。

主な事業活動の成果については以下のとおりです。

## 2.令和3年度各事業の概況〔活動・実績〕

### ◆信用事業

信用事業は、貯金・貸出・為替など、いわゆる銀行業務といわれる内容の業務を行っています。この信用事業は、JA・県信連・農林中金という三段階の組織が有機的に結びつき、「JAバンク」して大きな力を発揮しています。全国網の大きな安心感と、JAならではの地域に密着した視野を持ち地域におけるナンバーワンかつオンリーワンの金融機関を目指しています。

### ◇貯金業務

組合員はもちろん地域住民のみなさまや事業主のみなさまからの貯金をお預かりしています。

普通貯金、スーパー定期貯金、大口定期貯金、貯蓄貯金などの各種貯金や定期積金を、目的、期間金額にあわせてご利用いただいております。

コロナ対策を行った上で、各種相談会を開催し、事業とくらしに繋がる情報や商品の提供に努め、信頼・期待される店舗展開を行いました。

貯金残高は、2,588億7,097万円となりました。

### □貯金商品一覧表

種類	お預入期間	お預入額	特徴	
総合口座	出し入れ自由	1円以上	一冊の通帳に普通貯金と定期貯金セット。暮らしの家計簿がわりに給振、自動受取、自動支払、キャッシュカードなど便利なサービスが利用できます。また、必要な時には定期貯金の90%、最高500万円まで自動的にご融資します。	
貯蓄貯金	出し入れ自由	1円以上	貯蓄をしながら、必要な時には自由に引き出して使いたい。そんな方におすすめの貯金です。残高に応じた階層別の店頭表示の金利を適用します。普通貯金から貯蓄貯金へ自動的に振り替える便利なスイングサービスもご利用いただけます。	
通知貯金	7日間以上	5万円以上	まとまったお金の短期間の資金運用に便利です。	
定期貯金	スーパー定期貯金	1カ月～5年	1円以上	お預け入れ時の利率が満期まで変わらない確定利回りです。計画的に増やしたい方におすすめの貯金です。ライフプランに合わせたお預け入れ期間をお選びください。自動継続で満期時の手続きも簡単。総合口座にセットすれば定期貯金担保の自動融資もご利用いただけます。
	大口定期貯金	1カ月～5年	1千万円以上	大口の資金運用に適した高利回りの自由金利型定期貯金です。
	変動金利定期貯金	1.2.3年	1円以上	半年ごとに適用金利を変更する定期貯金です。
定期積金	6カ月～5年	毎月(隔月等) 1,000円以上	お楽しみの目標額に合わせて、毎回のお預入れ指定日に着実に積み立てができる貯金です。積立期間は自由にご選べますから、プランにそって無理なく目標が達成できます。	

(利息付利単位)

\*普通貯金……………100円

\*貯蓄貯金、定期貯金……1円

## ◇ 貸出業務

組合員への貸出をはじめ、地域住民のみなさまの暮らしや、農業者・事業者のみなさまの事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体・地方公社などへも貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。

さらに、農業融資においてはコロナウイルス対策資金等商品を拡充し、(株)日本政策金融公庫の融資の申込みのお取次ぎもしています。

貸出金については、住宅ローン相談会を実施する等残高伸長に努めました。

貸出金残高は、529億6,334万円となりました。

### □ 貸出金残高（4年3月末）

(単位：百万円)

組合員等	地方公共団体等	その他	計
44,488	214	8,261	52,963

### □ 貸出商品一覧表

種類	資金用途	期間	貸出金額
住宅ローン	住宅の新築または購入、住宅用地の購入等の資金としてご利用いただけます。	40年以内	最高1億円以内
リフォームローン	住宅の増改築、改装補修や住宅関連施設の資金としてご利用いただけます。	6か月以上 20年以内	1,500万円以内
教育ローン	高校生以上のお子様の就学資金や付帯経費にご利用いただき、お子様がご卒業されるまで元金償還を据置きする事もできます。	15年以内	1000万円以内
マイカーローン	新車はもちろん、中古車などの購入資金にご利用いただけます。	10年以内	1000万円以内
JAカードローン 「ゆうゆう楽々」	借入枠を決めて頂き、JAはもちろん、全国の金融機関のCD・ATMでカード1枚で便利に借入れができます。	1年自動更新	300万円以内
農機ハウスローン	農機具・農業用トラックの購入にご利用できます。	10年以内	1,000万円以内
事業資金	組合員の皆様が貸家・アパート・店舗等の取得に、ご利用できます。	最高 35年以内	事業費の 100%以内
貯金担保貸付	特に定めはありません。	満期日以内 又は 30年以内	貯金残高の範囲 以内
共済担保貸付	特に定めはありません。	10年以内 又は満期日 以内	共済連算定の 貸付可能額

上記商品のほか、用途に合わせた商品を取り揃えていますので、お気軽に窓口までご相談ください。

◇ 為替業務

全国のJA・県信連・農林中金の店舗をはじめ、全国の銀行や信用金庫などへの各店舗と為替網で結び、当JAの窓口を通して全国のどこの金融機関へでも送金や手形・小切手等の取立が安全・確実・迅速にできる内国為替をお取り扱いしています。

□ 振込手数料

(単位：円)

			当JA同一 店舗	当JA他店 舗	県内JA	県外JA	他行	
窓 口	テレ振込	3万円未満	220	220	330	330	660	
		3万円以上	330	330	550	550	880	
	文書振込	3万円未満	-	110	220	220	550	
		3万円以上	-	220	330	330	660	
自動化機器		3万円未満	無料	110	110	110	385	
		3万円以上	無料	220	220	220	550	
JAネットバンク		3万円未満	無料	無料	110	220	330	
		3万円以上	無料	無料	220	330	440	
機 能 サ ー ビ ス	定時自動送金	3万円未満	55	110	220	220	440	
		3万円以上	55	220	330	330	550	
	登録総合振込	3万円未満	55	220	330	330	550	
		3万円以上	55	330	440	440	660	
	定時自動集金			55	55			
	振替サービス			55	55			
	FDによる振替			55	55			
窓 口 振 替			330	330				

□ 手形・小切手 手数料

(単位：円)

取 立 手 形	普通扱い	880
	至急扱い	1,100
組 戻	振込・送金組戻(1件)	1,100
	代金取立手形組戻(1通)	1,100
不 渡 手 形 返 却 料 (1通)		1,100
取立手形店頭呈示料(1通)		1,100

□ 両替手数料

(単位：円)

1~100枚	無料
101~200枚	110
201~300枚	220
301~400枚	330
401~500枚	440
501~600枚	550
601~700枚	660
701~800枚	770
801~900枚	880
901~1,000枚	990
1,001~2,000枚	1,100
2,001枚以上	1,650

1,000枚毎550円

□ その他の手数料

(単位：円)

小切手発行（1冊）	署名鑑なし	880
	署名鑑あり	1,100
約束手形発行（1冊）	署名鑑なし	550
	署名鑑あり	660
為替手形（1枚）	署名鑑なし	33
	署名鑑あり	38
署名鑑印刷登録料		5,500
再発行 （通帳・証書・キャッシュカード・ローンカード）		1,100
磁気キャッシュカードからICキャッシュカードへの変更		660
残高証明書		440
貯金取引明細（1口座1年）		550
自己宛小切手発行手数料	1枚当たり	550
貸金庫〔岡垣支店・中間支店〕（年間）		6,600
半自動貸金庫〔八幡支店〕 （年間）	8,008 cm <sup>3</sup>	9,900
	13,096 cm <sup>3</sup>	16,500
全自動貸金庫〔折尾支店〕 （年間）	8,621 cm <sup>3</sup>	11,000
	12,140 cm <sup>3</sup>	16,500

◇ 国債窓口販売

国債（新窓販国債、個人向け国債）の窓口販売の取扱をしています。（本店のみ）

種 類	期 間	申 込 単 位
長 期 利 付 国 債	10年	5万円
中 期 利 付 国 債	2年・5年	5万円
個 人 向 け 国 債	3年・5年・10年	1万円

商号等：登録金融機関 北九州農業協同組合 登録番号：福岡財務支局長（登金）第116号

□ 制度融資

(単位：百万円)

資 金 名	制度の概要・主旨	貸出金額
農 業 近 代 化 資 金	経営意欲と能力をもって農業を営む者に対し、農業経営の展開を図るための資金	41
農 業 基 盤 整 備 資 金	農業生産力の増大と生産性の向上を図るための資金	0
農 業 経 営 基 盤 強 化 資 金	効率的・安定的な経営体を目指す農業者に対する資金	68
そ の 他 制 度 資 金	農業生産力の向上を図るための資金	38
農 住 資 金	住宅不足の著しい地域において、農地の所有者がその農地を転用して行う賃貸住宅の建設に要する資金	20
大 家 畜 経 営 維 持 資 金	牛海綿状脳症の患畜が確認されたことに伴い、経済的に影響を受けた大家畜経営体に対し、経営の維持を図るための資金	0
就 農 支 援 資 金	新規就農者に対する研修・準備のための資金	0
大 家 畜 経 営 改 善 償 還 推 進 資 金	大家畜経営維持資金に対する、償還財源の確保の困難な者に対する2年間償還猶予資金	0
畜 産 公 害 防 止 対 策 資 金	都市化の進展に伴う畜産公害を防止するための必要な資金	4
肉 用 肥 育 素 牛 導 入 資 金	近年における肉牛生産の減少に対処してその振興を図るための資金	2
農 業 振 興 資 金	農業経営者に低利の農業資金を貸出し、農業の振興発展に資するための資金	0

## ◆共済事業

長期共済・年金共済・短期共済の積極的な事業活動を展開し、組合員・地域住民一人ひとりの生活保障ニーズに応じた保障の確立をめざしています。

共済事業については、3Q訪問活動の資質向上によるCS（顧客満足度）向上と総合保障の提案に努めました。LA（ライフ・アドバイザー）を中心とした事業推進体制の強化に努めました。

### □共済商品一覧表

区分	種類	特徴
	終身共済	一生涯にわたって万一の保障をするもので、さまざまな特約が付加できます。
	医療共済	日帰り入院からまとまった一時金が受け取れる充実の医療保障で、ライフプランに合わせて保障内容を自由に設計できます。
	養老生命共済	一定期間の万一の保障をするもので、満期時には満期共済金が支払われ貯蓄性があります。
	定期生命共済	5・10・15年および80歳満了の一定期間、万一の保障をするもので更新型の場合は最長15年、もしくは80歳まで自動更新されます。
	こども共済	お子様の入学年齢にあわせて入学祝金の給付や親（契約者）が万一の時、養育年金が満期まで支払われます。（養育年金特約付）
長期共済	がん共済	今や「がん」は早期発見すれば治せる病気です。がん共済は、「がん」と闘うための安心を一生涯にわたって手厚く保障します。
	介護共済	幅広い要介護状態に備えられる充実保障です。介護の不安に一生涯、備えられます。
	年金共済	生存している限り、または一定期間（5・10・15年）ゆとりある老後をお手伝いします。
	建物更生共済	大切なお住まい・アパート・マンション等を火災から自然災害までトータル的に保障します。また、家財の保障をする「My家財」、営業用の什器備品の保障をするタイプもあります。
	生活障害共済	病気やケガにより身体に障害が残ったときの収入の減少や支出の増加に備えられる幅広い保証です。
	認知症共済	要介護状態を伴う認知症および軽度認知症（MCI）を保障します。
	特定重度疾病共済	身近な生活習慣病のリスクに備える保障です。三大疾病（がん、急性心筋梗塞、脳卒中）に加えて三大疾病以外の「心・血管疾患」や「脳血管疾患」、さらには「その他の生活習慣病」まで保障いたします。
	火災共済	お住まいや倉庫等の火災などによる損害を保障する掛け捨てタイプの共済です。
短期共済	傷害共済	日常の様々な災害による万一の保障、入院、通院を保障します。
	自動車共済	自動車の破損や事故等から万全の体制で保障します。
	自賠償共済	法律によりすべての車に加入が義務付けられている共済です。

\*詳しくは、各店舗窓口でご相談ください。

## ◆農業関連事業

### ◇営農事業

・TAC活動において、役員同行訪問を実施し、組合員ニーズの把握に努め、農業振興支援策の充実と支援に取り組みました。また、定期的なTACリーダー会議を開催し、課題分析・共有化を図り担い手経営体への支援・課題解決に対応しました。

・JA北九農業ビジョン」に掲げる目指すべき姿の実現に向け、部会組織や地域の担い手からの要望等を反映した産地づくりに行政と連携して取り組みました。

・担い手農家等への規模拡大・作業効率化を図るため、行政・農業委員会等と連携し、契約の終期を迎える農地利用集積円滑化事業の農地中間管理事業へのスムーズな移行に努めました。移行支援として概ね56haの面積を移行しました。また、新規で約34haの契約を締結支援しました。

・新型コロナウイルス関連支援金や農業情報の発信を積極的に行い、組合員へ電子媒体としての情報ツールの浸透及び拡充を行いました。

・支店を基軸とした地域の組織代表者等との意見交換を行い、地域密着活動の実践においてJAファンづくりに取り組みました。

【担い手訪問回数 738回】

### ◇販売事業

・講習会やJA北九ホームページ等を通じ、病害虫の発生状況や効果的な薬剤情報の発信に努め、水稻の品質・反収向上に取り組み農家所得の確保に努めました。

・秋冬野菜中心に関東、関西向け共同輸送・共同販売を実施し、「JA北九ブランド」の確立と販売価格の向上に取り組みました。

また、既存市場にとらわれず、地区間の連携強化による新たな市場への販売に取り組み、農家所得の向上に努めました。

・全農ふくれんのパッケージ機能を活用し、あまおう・ブロッコリーの新規生産者の利用拡大を行いました。また、新たな加工契約として大葉春菊・小葉春菊に取り組み、JA北九農産物のPR及び販路拡大に努めました。

さらに、地区間の連携を図ることで、学校給食安定供給に努めるとともに、3品目の使用拡大に取り組みました。

・GAP活動普及のため、福岡県GAP認証に向けた説明会、勉強会を開催し、併せてJGAP指導員育成を行いました。

また、GGAPで培った手法を活用し、コロナ禍に対応した農作業衛生マニュアルを作成し、コロナウイルス感染予防と農産物の安定供給の両立に努めました。

・営農センター職員の連携を強化し、防除・管理情報の発信に努め、安定生産及び品質の向上につながる取り組みを行いました。

・コロナ禍において、野菜部会では役員会を通じて3地区の販売・流通課題の共有や北九州青果取引会議・北九州市中央卸売市場内でのJA北九フェアを開催しました。また、花卉部会では、出荷検討会を個別商談形式で開催し、シクラメンのネット販売・県産花卉消費宣伝事業を通じて地元産花卉のPRと販売強化に努めました。

【GAP取り組み部会           20部会】  
【販売品販売高（共販等）   21億1,625万円】

#### ◇直売事業

・地区営農と連携し地元農産物を地産地消の一環で品目により拡充を図りました。また、SNSを通じた店舗紹介・商品説明についての情報発信を実施しました。

・消費者ニーズに即し直売所機能を最大限に活用した農家生産物の販売強化、農家所得の向上に取り組みました。

・消費者に魅力ある店舗づくりのため、品揃えの充実や店舗美粧化に取り組みました。また、農薬安全使用及び生産履歴記帳の指導、さらには残留農薬検査を実施し、消費者へ安全・安心な農産物を提供しました。

・QRコード決済を導入し、新たな客層の直売所への利用拡大に取り組みました。また、特売品の設定なども検討し、集客の確保に努めました。

【販売品販売高（直売所）   19億7,441万円】  
【販売品販売高               合計 40億9,043万円】

#### ◇購買事業

・生産資材の高騰対策のために、6月には肥料値上に対して8月までの据置き期間の対応、値上がり幅の30%の抑制、12月には肥料・農薬の価格交渉・競争入札等を実施しました。

肥料につきましては、世界的な市況と中国の輸出規制によって、2月より145銘柄の肥料価格が値上がりしましたが、昨年度予約供給の実績までは12月価格の維持を致しました。

農薬価格につきましては、4社の仕入先で272品目の競争入札により資材価格の低減に取り組みました。また、400a規模の大型規格農薬の普及につきましては、今年の競争入札強化の取り組みにより通常規格に価格メリットが出たため、注文書等による普

・農機具の長期保有によるコスト低減を目指すため、農機センター化による出向く体制づくりの機能充実を図り、組合員の多様なニーズに対応に努めました。

・燃料の高騰が続くなかで費用削減ができる免税軽油の普及・拡大の取り組みは、前年申請者への個別の対応、従来の広報誌等の周知方法のほかに、農機燃料センターで連携した訪問活動を実施し、595件の申請手続きを実施しました。

また、LPガスの法定点検等の実施状況の確認、ガスキャッチM導入による保安体制の充実を図りました。

・農業振興支援策につきましては、「稲作の品質向上支援」に1,312件1,111万円、「大型特殊免許取得支援」に50件100万円、「廃プラスチック・廃農薬回収促進支援」に、のべ371件80万円を農家組合員に対して支援しました。

・営農経済センターの連携による農家組合員の訪問、部会会議等での生産資材の情報提供により、令和3年産水稻予約注文の供給高は、昨年実績の2億197万円から2億4,158万円の実績となり予約受注率向上を図りました。

・経済事業マニュアルの内部統制管理を強化するため、クロスチェック、自主点検調査、臨店指導等を行いました。また、経済事業の購買未収金回収によるコスト等の圧縮に努めました。

・購買品供給高の確保ならびに収支の改善を図るため、農家組合員のニーズに沿った生産資材等を企画・提案できる営農経済職員を育成するため、定期的な肥料農薬等の研修会を開催しました。

【購買品供給高               18億 910万円】

## ◆生活関連事業

### ◇地域振興・生活文化活動

・女性部・青年部は、研修会や地域内外のイベントが新型コロナウイルスの影響で、多くの行事・活動が自粛となる中、部員相互の情報交換を通じて今後の組織運営や地域活性化の在り方を模索しました。

【女性部員数 707人】

### ◇資産管理事業

・税務相談会を開催し、組合員の資産活用および相続税対策に関する提案を行い、次世代との関係強化に努めました。

・不動産に関する専門的知識を習得するために、研修会へ積極的に参加し、研修内容を部署内で共有する事に努め、また不動産に関わる国家資格の取得に努めました。

・各事業所と連携強化を図り、未開発地域に対し地域の活性化を図れるよう努めて参ります。

・東部地区より不動産売買に関する相談件数も増加しており、今後も成約に向けた折衝を行って参ります。

【賃貸管理件数 1,284件】

### ◇葬祭・生花・仕出事業

・地域住民・利用者との繋がりを広げていくために、斎場周辺へのポスティングや訪問活動を実施し、地域に密着した営業活動を実施しました。

・利用者満足度向上のため、計画的な斎場・設備の改修、遠賀駅前斎場のリニューアルを行い、地域利用者のニーズに沿ったサービスの提供を行いました。地域

・管内6斎場の各エリアにおいて、定期的なやすらぎ会員の加入促進、ならびに金融部門との連携による新たなやすらぎ会員の獲得に向けた研究を行い、将来に向けた利用者の獲得に取り組みました。

・コロナ禍でも多様化するニーズに即した新たなプランの導入、自前による葬儀運営の研究を進め、経営基盤の確立強化に努めました。

【葬儀取扱件数 566件】